

新型コロナウイルス感染症に対する市の対応について

令和3年11月25日
伊丹市長 藤原 保幸

兵庫県下の新型コロナウイルス感染症の週平均1日当たりの感染者は、11月15日以降には連続して10人を下回っており、伊丹市内でもゼロの状況が続いています。これも市民・事業者の皆さんの積極的なワクチン接種へのご協力と、平時からのマスク装着や手洗い・手指消毒、不要不急の外出自粛の徹底の賜物であると感謝申し上げます。

こういった状況を受け、兵庫県は11月26日（金）から、「新型コロナ対策適正店認証」を受けた飲食店での人数制限なし（非認証店では同一テーブルで4人以内の要請）、「感染防止安全計画」を策定し、県による確認を受けたイベントの人数上限を収容定員までに緩和、また県境をまたぐ不要不急の移動の自粛要請の解除等の対策を決定しました。

本市といたしましても、県の対策とあわせまして対応を進めてまいります。

市内のワクチン接種状況につきましては、対象である12歳以上の皆さまの83.7%が2回目接種を完了している状況です（11月21日現在）。しかしながら、接種後の時間経過とともにワクチンの有効性が低下しますことから、2回目接種から原則8か月以上経過した18歳以上の方を対象に3回目接種を行うこととして、施設入所中の高齢者の皆さんには12月10日頃、また在宅の高齢者の皆さんには12月中旬以降に、順次接種券を発送いたしますのでよろしくお願いいたします。

詳細につきましては、伊丹市ホームページまたは伊丹市新型コロナワクチンコールセンター（電話072-764-7835）までお願いします。